



私は向き合います 責任ある行動で

I am a Responsible Traveller.

日光市は地域循環によるゼロカーボンシティ実現条例を制定しました。
ゴミは持ち帰る、植物を採取しない、野生動物に餌を与えない、責任ある行動にご協力ください。

日光市は
サステナブルツーリズムを
推進しています



私は選びます 環境負荷の少ない交通手段を

Park, Ride, and Explore.

日光市は地域循環によるゼロカーボンシティ実現条例を制定しました。
環境負荷の少ない自動車や公共交通での移動にご協力ください。

日光市は
サステナブルツーリズムを
推進しています



私はつくります 持続可能な観光地を

I Take Part in Sustainable Tourism.

日光市は地域循環によるゼロカーボンシティ実現条例を制定しました。
持続可能で発展性のある地域の取組にご協力ください。

日光市は
サステナブルツーリズムを
推進しています





2050年ゼロカーボンシティ宣言

多彩な環境交流を楽しみ、育む、 持続可能な都市・日光



21世紀は、「環境の時代」と呼ばれています。

近年では、地球温暖化の影響と考えられる極端な気象現象の多発や自然環境への影響が深刻な問題となり、世界的に地球温暖化を抑制するために脱炭素社会に向けた動きが活発化しています。

世界では、2015年にCOP21で合意された温暖化対策の国際合意であるパリ協定において「産業革命前からの世界の気温上昇を1.5度に抑える努力を追求する」ことについて合意され、2021年のCOP26におけるグラスゴー気候合意において世界全体の長期的な目標として再認識し、気温上昇を制限するための努力を継続することが決定されました。

我が国では、2020年に「2050年までにカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことが宣言され、先のCOP26と同時期に開催された世界リーダーズ・サミットにおいて、「2030年までの期間を「勝負の10年」と位置づけ、全ての締結国に野心的な気候変動対策を呼びかけるなど、脱炭素社会の実現に向けた取り組みがさらに加速しています。

日光市は、豊かな水質源や森林、多様な生態系、日光国立公園やラムサール条約湿地などの世界的に優れた自然景観や自然環境に恵まれています。

私たちは、この自然が与えてくれる水、空気、空、光、風、四季、景観など多くの恩恵を受けています。

これからは、先人たちが大切に守り、愛しむとともに、生活の一部として共に歩み、育ててきた大切な資源です。

この大切な資源を未来に繋げていくことは、今の私たちに課せられた大切な使命であり、市民・事業者・市が一体となって連携・協議しながら、第2次日光市環境基本計画に掲げた目指すべき環境像を実現するとともに、2050年までに温室効果ガスの実質排出量をゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指すことを宣言します。

令和3年12月24日

“雲の上のサステナブルリゾート「奥日光」” ：多様な観光資源と脱炭素による地元アップデート” 第3回脱炭素先行地域に選定されました

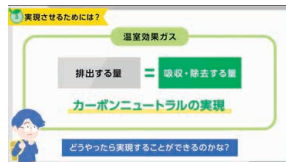
日光市、東京電力パワーグリッド株式会社栃木総支社及び東武鉄道株式会社は、環境省が全国の自治体を対象に募集する第3回「脱炭素先行地域」に共同提案し、令和5年4月28日、「脱炭素先行地域」の一つとして日光国立公園を有する奥日光エリア(湯元地区・中宮祠地区)を対象とし選定されました。

今回選定された提案は、“雲の上のサステナブルリゾート「奥日光」:多様な観光資源と脱炭素による地元アップデート”と題し、日光市の奥日光エリアにおいて、地域の脱炭素化とエリア全体の電熱レジリエンス強化を進めるとともに、環境保全をテーマとする教育旅行の拡大等によりサステナブルツーリズムの発信地・先進地として観光業の活性化を狙っていくものです。



カーボンニュートラル周知・啓発動画 「めざせ! カーボンニュートラル」の制作

日光市では、カーボンニュートラルの意義や個人ができる取り組み等を啓発することを目的として、周知・啓発動画「めざせ! カーボンニュートラル」を制作しました。市内小・中学校をはじめ、修学旅行などで当市を訪れる市外の児童・生徒に向けて教育目的での活用を促すなどの周知を展開しています。



周知・啓発動画
「めざせ! カーボンニュートラル」

日光市地域循環による ゼロカーボンシティ実現条例

ゼロカーボンシティは、市、市民及び事業者だけでなく、観光旅行者その他滞在者を含めた本市に関わるすべての者が協働し、一体となって取り組まなければ実現できません。

未来かがやく日光を創り、将来の世代に引き継いでいくため、あらゆる主体が協働し、一体となってゼロカーボンシティを実現させることを固く決意し、この条例を制定します。



持続可能な観光地を目指す取り組み

エコバッグ持参、ゴミの持ち帰り、公共交通での移動、マイボトル持参など、
まずは皆で出来ることから始めよう。



日光市地域循環による
ゼロカーボンシティ実現条例(全文)

発行：日光市 環境森林課